

第4学年2組 算数科「四角形」

学習活動・予想される児童の反応	本時みられた深く学ぶ子どもの姿
1 学習計画から本時のめあてと見通しをつかむ。 辺や角，対角線に着目しながら四角形の特徴を調べ，仲間分けしよう。 見通し：辺の長さや関係は？ 向かい合う角の大きさは？ 対角線の長さや交わり方は？ 2 自分の学習計画をもとに，四角形の特徴を調べたり，同じ課題の友達と仲間分けについて話し合ったりする。 ＜辺に着目＞ 長さ 関係（垂直・平行） ＜角に着目＞ 大きさ ＜対角線に着目＞ 長さ 交わり方 ＜辺に着目すると＞ 4 辺の長さが等しい：正方形とひし方 2 辺の長さが等しい：長方形と平行四辺形 垂直なのは：正方形と長方形 平行なのは：台形以外 ＜角に着目すると＞ 直角が4つ：正方形と長方形 向かい合う角が等しい：台形以外 ＜対角線に着目すると＞ 長さが等しい：正方形と長方形と平行四辺形 直角に交わる：正方形とひし形 どちらも当てはまらない：台形 辺や角，対角線に着目して四角形を調べると，特徴をもとに仲間分けできる。 3 今日の学習を振り返ったり，次時の学習の見通しをもったりする。 今日は辺に着目して四角形の特徴を調べ仲間分けできた。次の時間は，対角線の長さや交わり方に着目して特徴を調べ仲間分けしたい。	本時みられた深く学ぶ子どもの姿 ○ 正方形で学習した辺や角，対角線の見方をもとに自分で調べる視点を決めることで活動への見通しをもち意欲的に調べていこうという姿が見られた。 ○ 辺・角・対角線と自分で課題を選択することで自分のめあてに向かって課題追及する姿が見られた。【写真1】 【写真1】課題追及する児童 ○ 同じ課題を追求した子どもと調べたことを交流することで，特徴による四角形の仲間分けをする姿が見られた。【写真2】 【写真2】交流する児童 ○ 自分の学習計画と今日の活動を振り返り，次の課題を明確にする姿が見られた。【資料1】 私は、対角線を調べていろいろな四角形の仲間分けをすることができました。次は辺の長さを調べるのでそこでも対角線を調べた時のように頑張りたいと思います。 【資料2】学習後の感想

- 辺や角度，対角線など図形を構成する要素について自分が興味のある視点から調べることで意欲的な活動ができた。
- 同じ視点で調べた子どもをロイロノートで視覚的に確認することができ，調べたことをまとめる交流活動につながった。
- 自分の興味がある視点で調べた後にそれぞれのグループで交流はできたが，全体での確認が3つの視点が終わった後になってしまうので単元構成の仕方を工夫する必要がある。